

もみや幼稚園にかかわる全ての大切な皆様へ

もみや幼稚園は、令和10年3月に閉園することとなりました。

(現在在籍している4年保育のお子様の卒園をもって閉園いたします。)

もみや幼稚園は、「園長スーパーマン」と園児から大人気だった初代園長宮田富郎が、昭和51年に設立しました。以来48年間、豊かな自然と恵まれた環境の中でのびのびと活動し、明るくたくましい心の育成を目指し、自主性を育てる保育をしてきました。長年に渡り地域の皆様に愛される幼稚園となりました背景には、保護者の皆様の温かいご支援があったからこそと思います。卒園生はこれまでに7131名にのぼり、親子2代にわたり入園していただいた方もたくさんおります。歴史ある幼稚園を閉じることは大変残念であり、在園児・卒園児・保護者並びに地域の方々には大変申し訳なく、深くお詫び申し上げます。

少子化に加え、働く方の増加に伴い幼稚園ではなく、保育園やこども園を選択する方が増える中、未来を見据えて時代と需要に合わせていくという園の努力が足りませんでした。そのような状況にあっても、もみや幼稚園を選んで下さった皆様、大切なお子様を預けていただき本当に感謝しております。「昔ながらで安心する!」「のびのび遊べる!」「たくさんのお行事があって楽しい!」という数々の温かいお言葉に支えられて、皆様のおかげで今日にいたります。ご理解いただき誠にありがとうございます。

現在在園しているお子様は、安心して登園・卒園できるよう、職員一同誠心誠意努めてまいります。幼稚園というのは、生涯にわたる人間形成の基礎を育む場所であり、未来の社会を生き抜ける子どもを育てる場所でもあります。自ら学ぶ姿勢を培うことができる環境を作り続けていきたいと思っております。

今後の入園に向けて心の準備をしていた保護者の皆様、又、ご兄弟で登園を考えていた方には重ねてお詫び申し上げます。閉園することをご了承いただいた上で、今後入園していただくことは可能です。様々なケースに対応したいと思います。又、りんごクラブは今後も子育て支援の一環のため継続します。

閉園まで一日一日大切に、一つ一つ全ての行事を大切に努めさせていただき決意しております。子ども達の笑顔が見られるよう、今後も職員一同一丸となって対応していきたいと思っております。

もみや幼稚園職員一同